

令和8年度こまき巡回バス再編に係る基本方針・ルート(案)に関するパブリックコメントに提出された意見等の概要及び提出された意見に対する市の考え方

No	意見(原文)	意見に対する市の考え方
1	7桃花台線で竹林北バス停～上田楽バス停と下末交差点付近で夕方の便が渋滞で遅れやすいので、時間に余裕を持ったダイヤにして欲しいです。	■ダイヤについて 7ページの「ルート・ダイヤ等に関する方針」に記載のとおり、定時性を保持することができるものになりたいと考えており、バスロケーションシステムにより、日々の運行時間を管理しているため、それらを踏まえて、ダイヤを検討したいと考えています。
2	11味岡桃花台線のルートを小牧駅バス停を経由したほうが良いと思います。理由は、本庄地区から乗り換えなしで小牧駅バス停に行けて便利になるかなと思ったからです。 2河内屋線の横内バス停から先とH6多気線の下小針中島三丁目バス停から先の右回り・左回りは正直に言ってあまり良くないのと、H1・H2を合併した路線と味岡駅系統の支線系路線を合併した路線を右回り・左回りで1台ずつ走らせたほうが良いと思います。 理由は、2 河内屋線とH6 多気線を右回り・左回りを交互で走らせると、運転手が誤って右回りと左回りを間違えてしまう可能性があり、H1・H2を合併した路線と味岡駅系統の支線系路線を右回り・左回りで交互に走らせると、右回りか左回りを利用したい人が乗り逃して2時間待たないといけないからだと思ったからです。	■ルートについて 11味岡桃花台線については、15ページの再編ルート(案)に記載のとおり、小牧駅バス停を経由するルートとすることとしています。 ■一部区間を右回り・左回りで運行するルートについて 2河内屋線の「横内」バス停以西のルートについては、(仮)ヨシヅヤ前にバス停を設置するとともに、当該バス停への速達性を向上することで隣接する大口町との連携を強化することとしています。また、H6多気線の「下小針中島三丁目」バス停以南のルートについては、目的地によっては、多くの時間を要していましたが、右回り・左回りで交互運行にすることにより、目的地への行き帰りに利用しやすくなるものと考えています。なお、再編後の運行に際しては、運行事業者に対して、適切に運行するよう指導していきたいと考えています。また、ダイヤについては、7ページの「ルート・ダイヤ等に関する方針」に記載のとおり、利用しやすいダイヤにするなど、今後も可能な限りサービス水準の維持に努めていきたいと考えています。 ■右回り・左回りで運行するルートについて H1・H2を合併したH舟津三ツ淵北線と味岡駅系統の支線系路線を合併したA田県久保一色岩崎原線については、6ページの「運行体制の方針」に記載のとおり、運転手不足を踏まえ、1台あたり1人体制とする路線となりますが、17ページ、20ページの再編ルート案に記載のとおり、目的地によって右回りや左回りを使い分けることができるなど様々なメリットがあると考えています。なお、ダイヤについては、7ページの「ルート・ダイヤ等に関する方針」に記載のとおり、利用しやすいダイヤにするなど、今後も可能な限りサービス水準の維持に努めていきたいと考えています。
3	巡回バス再編についてですが、便利になることに文句はありません。 ただし資料にあるように路線数、運行便数、車両数、運転者数、ともに減少しています。 現在、路線バスの運転者不足が話題になっていますので、運転者数の減少は仕方ないかもしれませんが、減少した車両数等でこれまでのようなサービスが維持できるのか？それが知りたい。	■こまき巡回バス「こまくる」の運行体制について 6ページの「運行体制の方針」に記載のとおり、運転手不足を踏まえて運行体制を見直さざるを得ない状況であり、路線数や運行便数などが減少する案となっています。ただし、7ページの「ルート・ダイヤ等に関する方針」に記載のとおり、乗り継ぎ不便さを軽減するとともに、利用しやすいルート・ダイヤとし、とりわけ、全体の利用者数の6割を超える65歳以上の高齢者の利用について、利用時間帯などの利用状況を詳しく分析した上で、運行時間帯、各便の適切な運行間隔の検討をするなど、今後も可能な限りサービス水準の維持に努めていきたいと考えています。
4	小松寺団地内の“こまくる”の誘致についてのコメントです。 ①12文津線において、小松寺団地へのご配慮ありがとうございます。とりえず第1ステップとして、団地の西側、北西住宅の方々の利便性が向上します。 ②11味岡桃花台線の小牧駅乗り入れも、主に“本庄保育園前”を利用している団地内の北側、東側住宅の方々の利便性が向上します。 以上①、②は現時点での最適なご配慮の結果と存じます。一団地のみが好きなことをいう時代ではないですが(諸般の事情を鑑みて)、今後の利用度や住民の超高齢化を含めて、ご勘案下さる様お願いします。但し、当小松寺団地内の総意としては、小松寺団地内の東児童公園を一回りするルート(団地内中央まで来て頂く)を強く希望しておりますので、今後もご検討下さる様お願い申し上げます。	■ルート変更について 小松寺団地内の東児童公園を一回りするルート変更については、運行の安全性等を考慮し、困難であると判断し、16ページの再編ルート(案)に記載のとおりルートとすることとしています。
5	令和5年に行われた公共交通懇談会の東部地区に参加して意見を述べさせていただきました。今年度の会議にも出席しなかったのですが、どうしても都合がつかずできませんでした。今回の基本方針をみせていただきましたが、何一つ変わってなくて失望しました。もう一度紙面にて以下のことを強く要望します。「林地区は市民病院に通院するにも買い物に行くにも近隣の区と比べて不便なので、再編なおしてほしい。」 具体的要望 ①林会館のバス停を復活させてほしい。もしくは、林一野口橋北の間にバス停を作ってほしい。 ②上で述べたバス停に、13番とT3番のバスが通るようにしてほしい。 ③13番と11番又は12番のダイヤを見直し、味岡駅で待ち時間を少なく市民病院へ行けるようにしてほしい(往復) ④13番のダイヤを見直し、味岡で買い物する時間を確保してほしい。(現在は買い物時間20分しかなく、とても忙しい。次のバスにすると1時間以上になるのであと10分でもいいので味岡駅で折り返すのをおくらせてほしい。)以上、よろしく申し上げます。	■バス停の新設について こまき巡回バス「こまくる」については、交通空白地域の解消を図るため、半径500メートルを利用圏域としてバス停を設置しています。林会館までのルート変更については、運行の安全性等を考慮し、困難であると判断しており、「林」バス停から「野口橋北」バス停の間へのバス停の増設については、住宅の立地状況やバス待合環境などを鑑みると、既存バス停の位置が適切であると考えています。 ■各路線の停車バス停について 13野口大山線については、14ページの再編ルート(案)に記載のとおり、再編後も「林」バス停及び「野口橋北」バス停を通るルートとすることとしています。また、T3池之内上末線については、池之内交差点を東進した場合、1便あたりの運行時間が長くなり減便となることから、ルートの変更は困難であると判断し、22ページの再編ルート(案)に記載のとおりルートとすることとしています。 ■ダイヤについて 「No.1」の回答のとおりです。
6	再編で多気から藤島へ行けるようになったこと。市民病院での乗り換えがなく、小牧駅まで行ってくれるようになってよかった。こまくるはこれからも充実してもらいたい、運転手が10人減るのは何とかしてもらいたい。結果的に運行経費が削減できても不便になると困ります。	■こまき巡回バス「こまくる」の運行体制について 「No.3」の回答のとおりです。